

武豊町立富貴中学校



< 8月25日 >

元県立武豊高校校長、中京女子大学経営管理局参与の伊藤庄造先生をお招きして、武豊町市民会館にて「学習規律・生活規律の持続と定着について」というテーマでご講演いただきました。

参加者は、本校教職員、PTAほか、町内小中学校からも出席がありました。先生からは、

学校の役割（知育・徳育・体育）

教育の原点（アニー・サリバン女史の教育）

学習意欲（信頼）

五者（忍者・易者・役者・医者・学者）の視点

教育の「か（観察）き（記録）く（工夫）け（けじめ）こ（声かけ）」

などのお話をいただき、本校が「学力向上」の基礎としている「規律・礼節」について、ご支援・ご指導をいただきました。

また、本校の教育方針に対する保護者理解と小中連携の推進に向けて、よい機会とすることができました。

武豊町立富貴中学校



< 9月30日 >

授業名人の山本茂雄先生より、初任者研修「初任者研究授業：中学校部会」として1年数学科で行った授業案の指導および研究授業の参観、研究協議でのご指導をいただきました。

指導案検討において、先生からは、

例題の選択は生徒の実態を十分考慮して提示する
問題を生徒が考えるように発見的、発展的に扱う
間違いやすい問題を振り返る場を設ける

など、本時の授業を展開する上での柱をご助言をいただきました。

当日の研究協議の助言の中では、

「数学」は人間が考えた壮大なロマン

問題をどう解釈し、生徒に考えさせていくかが大切である。

教えるということは、一本の線の引き方にも意味があることを指導者がおさえおくことが大切。

といった指導者としての心構えについて、具体例を示しながら説明していただきました。